

北九州市立黒崎中央小学校 高学年通信 文責：藤田 正博

# ステップ ジャンプ、5・6年 ～一期一会で感謝を表す令和～

第40号 令和元年9月11日（水）

## 学級担任の先生方は、放課後も頑張っています！



今年度は、6校時の終了が早くなり、その分放課後の時間を確保することができます。「わからないから教えてください。」「いいですよ。」  
このように、担任の先生方は、放課後の時間を使って、個別指導をしながら子どもたちの学力確保に努めています。



教科担任制で学習を進めながらも、担任の先生方は、子どもたちの学力を確保するために一生懸命頑張っています。保護者の皆様、家庭学習などご負担をかけるところもあるかと思いますが、学習の習慣をつけるようにご協力お願いします。

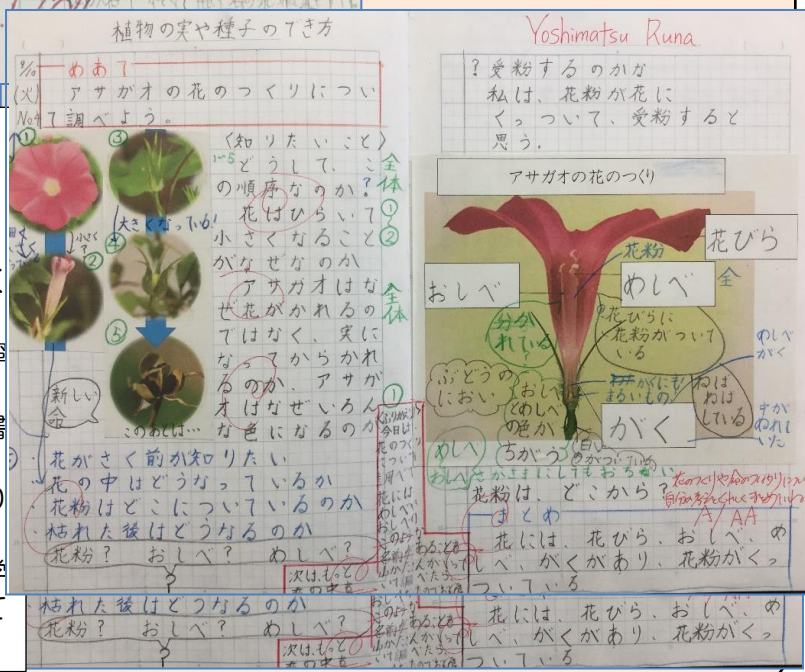
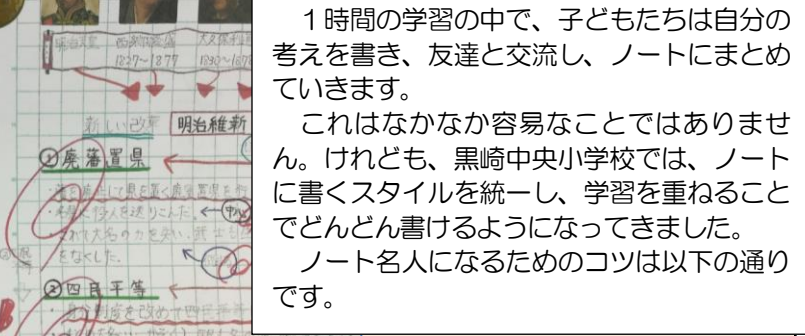
# コモンホールに広がる、ノート名人!

1時間の学習の中で、子どもたちは自分の考えを書き、友達と交流し、ノートにまとめていきます。

これはなかなか容易なことではありません。けれども、黒崎中央小学校では、ノートに書くスタイルを統一し、学習を重ねることでどんどん書けるようになってきました。

ノート名人になるためのコツは以下の通りです。

- ・丁寧に書くこと。
  - ・定規を使うこと。
  - ・自分の考えを書くこと。
  - ・友達の考えを書くこと。
  - ・絵や図を使って分かりやすくまとめること。
  - ・矢印や色などを使って、丁寧にまとめていること。
  - ・自分の言葉で「まとめ」を書くこと。
  - ・1時間で学んだことを「振り返り」に書くこと。
- 一人一人が自信をもって学習できるよう今後も応援していきます。



## 教科担任制として、担任として、学習をしてみて感じたこと...

教科担任制度の中、私は初めて2学期から担任として学級に入らせていただいています。今回、担任をしていて感じたことがいくつかあります。

- ・ 子どもたちを客観的に見ながら、指導し励ますことができる。
- ・ 他の教科を学習しているとき、子どもたちが頑張る様子を横から見るができる。
- ・ 宿題のチェックを丁寧に、早くすることができる。
- ・ 教科の準備をより細かくすることができる。
- ・ 子どもたちの声に、ゆっくりと耳を傾けることができる。
- ・ 成長の過程を、ゆっくりと見て応援することができる。

などなど。環境が変わって、戸惑いもあったことともありますが、逆に新たな環境だからこそ、できることもたくさん増えています。

保護者の皆様、高学年の子どもたちは、複数の目でしっかりと見守り育てています。引き続き、お気づきになった点がございましたら、どうぞご遠慮なくお知らせください。